



2025年2月28日

記者各位

株式会社 千葉銀行

## Fホールディングス株式会社向け 「ちばぎんポジティブインパクトファイナンス」の取組みについて

千葉銀行（頭取 米本 努）は、2024年12月25日（水）、Fホールディングス株式会社（代表取締役社長 大村 剛史郎）及びフジフーズ株式会社（代表取締役社長 武藤 与志巳）に対して、「ポジティブインパクト評価」を実施後に、Fホールディングス株式会社に対して「ポジティブインパクトファイナンス」を実行しましたのでお知らせします。

### ■ポジティブインパクトファイナンスについて

ポジティブインパクトファイナンスとは、「事業者さまの営業活動」が経済・環境・社会に与えるインパクト（ポジティブならびにネガティブな影響）を特定し、ネガティブな効果を緩和しながらポジティブな効果を増大させることで、SDGsの達成を目指す融資手法です。

当行が実施する「ポジティブインパクト評価」は、当行とグループ会社である株式会社ちばぎん総合研究所が共同で行い、事業者さまのKPI（目標）設定やその進捗管理を支援します。また、当行と株式会社ちばぎん総合研究所が共同して実施した評価について、株式会社日本格付研究所より第三者意見<sup>※1</sup>を取得することで客観性を担保します。

なお、本制度のフレームワークが国連環境計画・金融イニシアチブ（UNEP FI）<sup>※2</sup>の公表する「ポジティブ・インパクト金融原則」に適合していることについても、同様に株式会社日本格付研究所より第三者意見を取得しています。

※1 ポジティブ・インパクト金融原則への準拠性、活用した評価指標の合理性についての第三者意見  
株式会社日本格付研究所のウェブサイトをご参照ください。 (<https://www.jcr.co.jp/greenfinance/>)

※2 国連の補助機関である国連環境計画（UNEP）と金融機関の自主的な協定に基づく組織。

### ■Fホールディングス株式会社およびフジフーズ株式会社について

Fホールディングス株式会社は、食品部門の開発・製造を担うフジフーズ株式会社、原材料の調達などを手掛ける株式会社エフ・リンク・コーポレーション、商品仕分けと輸送納品を行う株式会社デイリートランスポートの持ち株会社として2014年に設立されました。

フジフーズ株式会社は、1963年の設立以来安全で質の高い持続可能な食に誰もが十分にアクセスできることを目指して、商品開発・製造・品質の各部門が連携し事業を拡大しています。本ローンで設定するKPIは、えるぼし認定・くるみん認定の取得、時間外労働時間削減、「FSSC 22000」<sup>※3</sup>の維持、eラーニング・研修環境の充実、CO2排出量の削減、食品廃棄物排出量の削減、さらにこれらの社会面と環境面の取り組みを通じて企業価値向上を図ることを目指しています。

今回、ポジティブインパクト評価を実施したことで、今後の資金調達をポジティブインパクトファイナンスとして組成することが可能となりました。今後も、サステナブルファイナンスでの資金調達を増やすことで、SDGsへの取り組みをより強化していく方針です。

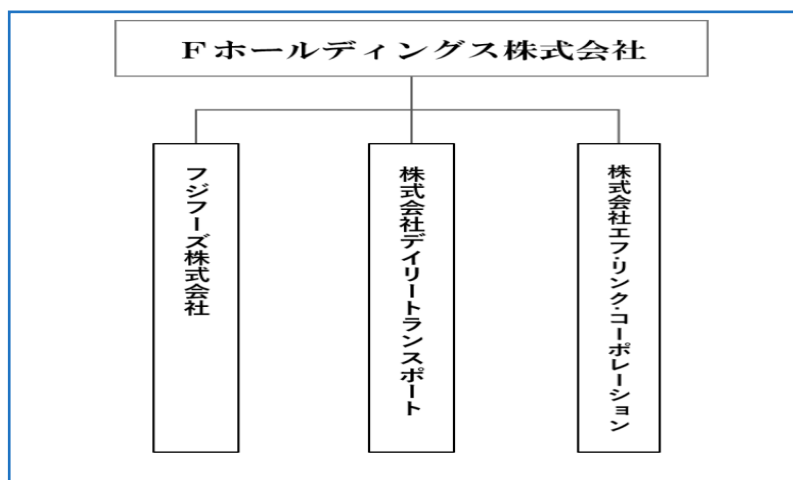
※3 Food Safety System Certification 22000の略で、安全な食べ物を製造するための「食品安全システム認証」のこと。

<本件に関するお問い合わせ先>

○本融資に関すること  
法人営業部 推進支援グループ  
上西・工藤  
電話：043-245-1111（内線 7829・7579）

○SDGs達成に向けた取組みに関すること  
経営企画部 SDGs推進室  
石井・廣野  
電話：043-245-1111（内線 7346・7353）

## &lt;グループ関連図&gt;



## &lt;スキーム図&gt;



## 【ちばぎんポジティブインパクトファイナンスの商品概要】

融資対象者	事業活動が経済・環境・社会に与えるポジティブ効果を増大させ、ネガティブ効果を特定・緩和し、SDGsの達成に向けて活動する法人
資金用途	運転資金または設備資金（特定の資金用途に限定しません）
融資金額	100百万円以上
融資利率	当行所定利率
融資期間	原則、3年以上
K P I （目標）	SDGs達成に向け、経済・環境・社会に対する、以下についてKPIを設定していただきます。 （1）1つ以上の側面でプラスの貢献をすることが分かる指標 （2）潜在的なマイナスの影響を特定し、緩和することが分かる指標

## 【Fホールディングス株式会社向け「ちばぎんポジティブインパクトファイナンス」の概要】

貸出先	Fホールディングス株式会社		
契約締結日	2024年12月25日(水)		
融資形態	証書貸付		
融資金額(使途)	500百万円(運転資金)		
融資期間	7年		
評価内容	領域 (テーマ)	取組内容およびKPI(目標)	関連するSDGs
	社会 (健康及び安全性、資源とサービスの入手可能性、アクセス可能性、手ごろさ、品質、生計、平等と正義)	<ul style="list-style-type: none"> <li>2031年3月末までに、3社(Fホールディングス、フジフーズ、エフ・リンク・コーポレーション)の社員における平均の時間外労働時間を月間25時間未満とする(2023年度実績:31時間/月)</li> <li>ゼロ災を目指し、2023年度を基準として、労働災害(休業4日以上)の発生を対前年度比で減少させる</li> <li>フジフーズの秋田工場と茨城工場において取得している「FSSC22000」を維持する</li> <li>2025年度までにeラーニングシステムを導入する</li> <li>2030年度までに、全社員が年1回以上、研修を受講する環境を整備する</li> <li>社員向け新規/リニューアル研修プログラムを毎年1項目以上実施する</li> <li>時給制従業員向け研修を2025年度より開始し、受講者数を増加させる</li> <li>フジフーズにおいて2029年3月末までにえるぼし認定、くるみん認定を取得する</li> </ul>	     
	自然環境 (気候の安定性、サーキュラリティ)	<ul style="list-style-type: none"> <li>フジフーズにおいて2026年3月末までにCO2排出量の削減に向けたロードマップを策定する</li> <li>フジフーズにおいて2026年3月末までに食品廃棄物排出量の削減と食品リサイクルの促進に向けたロードマップを策定する</li> </ul>	   
その他	上記KPIについては千葉銀行とちばぎん総合研究所が共同し、その進捗状況について年1回モニタリングを行うことで、融資実行後も貸出先の伴走支援を行ってまいります。		